



年明け初めてのてらこやの日。徐々にこどもたちがやって来る。みんないい顔。久しぶりでテンション高め。奥の和室にこどもたちの軽やかなエネルギーがぐるぐる回っているのが見える。まさに龍年のスタートだ！空が新しいサッカーの遊び方を教えてくれる。英信をはじめとしてプラン中も放課後もひたすらずっと穴掘りに夢中のグループ。集中しておみくじを作る海土。太陽光発電計画で活躍する新と優。1年生の日直さんももうパッチリの仕事ぶり。チューリップの芽もわーい、出てきてる。ことばとかずの時間では、いつどこでだれがなにをしたかゲームをして初笑いは大笑い。今日は書き初め。今年の文字は何かな。みんなおかえり！3学期がはじまるよ♪

日	月	火	水	木	金	土
 1月  1	2	3	4	5	6	
7	8 成人の日	9 3学期スタート	10	11 書き初め	12	13
14	15	16 森の日	17	18	19	20
21	22 ヤオンさん滞在	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2024年 令和6年 今年もよろしくお願ひします。		

○ こどもたちがお昼ごはんを考える日(緑色の日) | 6日(プランや天候によって変更の可能性あります。) \* 青字...誕生日♪

◆◆◆\*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* \*...◆◆◆\* ◆◆◆\* \*...◆◆◆\*

## お知らせ

☆雪山探検の詳細について、後日お便りを配付します。1泊2日、2月に実施予定です。

☆百人一首山口県大会について、実施の可否、日時など、連絡を待っている状態です。こちらわかり次第お知らせしますね。

☆21日の夜から4泊5日で、ヤオンさんという方がてらこやで過ごします。ヤオンさんは韓国訪問でお世話になったサランオリンハッキョの講師をされていた方で、2020年から京都に在住。学ぶこと教えることに興味を持っています。ぜひお話してみてください♪

◆◆◆\*...◆◆◆\*

### きくのメッセージ

### 「余白の時間」

◆◆◆\*...◆◆◆\*

余白の時間・・・

最近、読んだ本がめっちゃくちゃ面白かった。まあみんなからシェアして貰った「今日、誰のために生きる？」という本だ。ある男性がアフリカの村で幸せを感じる心を取り戻していく、そんなお話だ。本の紹介をしたいわけではないが、気になった方は本をお貸しますね(笑)

その本を読んで、自分の心の在り方を見つめなおす機会になった。ふと最近の自分を思い出す。余白の時間ってあったらどうか。効率ばかり求め、自分の心にゆとりがあったらどうか。いつ空をゆっくり眺めたらどうか。

改めて余白の時間を持つことが大事であることに体験として気づけたことがある。それは基地づくりでのことだ。こども達は最近、穴を掘りまくっている。そこに家をつくることだ。その横で自分も基地をつくっていたら、遊びに来てくれたひろのぶが「そこに寝てみたら!」と言った。基地に寝そべって、ゆっくり上を眺める。竹の屋根はぼろぼろで間隔もまばらだ(笑)少し空が見える。あっ、でもなんかいいな。屋根の隙間から見える空は、いつもより青く透き通って見えた。多分、今に没頭して五感で幸せを感じる事ができたんだと思う。まさしく余白の時間を感じる事ができた。

自分の頭の中では、基地を完成させること、どうやったらいい場所にできるかなーという未来のことばっかで頭がいっぱいだったに違いない。それこそ効率ばかりに生きていた。未来や過去にとらわれず、今を感じる事が大事だなーと思った。

幸せを感じれる余白の時間をつくってくれた、ひろのぶ、本当にありがとう！明日からも何気ない余白の時間を大切にしよう。そう思ったこの頃であった。